統合管理ソフト

CMS 操作説明書

作成:2014/08/26



 ${\it Copyright} ©, {\it SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved}$

改訂履歴

2014/08/26 初版作成(Ver 2.0.4.73073 対応版)

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

目次

はじめに1
保証の制限1
注意事項2
制限事項
1 セットアップ
1-1 ご利用の流れ
1-2 CMS のインストール
1-3 CMS の起動6
1-3-1 メイン画面の起動
1-3-2 セットアップウィザードの起動
1-4 CMS の終了7
1-4-1 メイン画面の終了7
1-4-2 セットアップウィザードの終了7
2 メイン画面
2-1 ログイン
2-2 メニュー
2-2-1 ライブモニター
2-2-2 イベントモニター
2-2-3 再生
2-2-4 E-マップモニター
2-2-5 SVD
2-3 ツリー
2-4 パターン
2-5 イベント
2-6 シーケンス
2-7 システム
2-7-1 サービスモード
2-7-2 NVR 設定
2-7-3 言語
2-7-4 バージョン
2-7-5 ロックスクリーン
3 セットアップウィザード(設定画面)
3-1 システム設定

 ${\it Copyright} © \ , SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved$

	3-2 NVR	34
	3-2-1 NVR 自動登録	34
	3-2-2 NVR 手動登録	37
	3-2-3 NVR 削除	38
	3-2-4 カメラ設定変更	39
	3-2-5 カメラ新規登録	40
	3-2-6 カメラ削除	43
	3-2-7 プリセット設定	44
	3-2-8 プリセットシーケンス設定	47
	3-3 インテリジェント検知設定	49
	3-3-1 モーション検知	49
	3-3-2 妨害行為検知	51
	3-3-3 持ち去り検知	53
	3·3·4 ライン通過検知	55
	3-3-5 カメライベント	57
	3-4 グループ/ユーザー設定	58
	3-4-1 グループ権限設定	58
	3-4-2 ユーザー登録	59
	3-4-3 ユーザー更新	60
	3-4-4 ユーザー削除	61
	3-5 イベント通知設定	62
	3-6 イベントサーバー	64
	3-6-1 メールサーバー	64
	3-6-2 FTP サーバー	65
	3·6·3 メッセージ設定	66
	3-6-4 音声設定	67
	3-7 E-マップ設定	68
	3-8 スクリーン配置設定	71
	3-9 起動後の初期画面設定	72
	3-10 SVD 画面	75
	3-11 管理	75
	3-11-1 イベント情報	75
	3-11-2 システムログ	76
4	1 付録	78
	4-1 インテリジェント機能の種類	78
	4-2 インテリジェント機能の制限事項、設定時の注意事項	78

 ${\it Copyright} © \ , SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved$

統合管理ソフト (CMS) 操作説明書

 ${\it Copyright} © \ , SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved$

はじめに

本製品をご購入いただき、ありがとうございます。本ユーザマニュアルでは、本製品の 取り扱い、並びに使用方法を説明します。

- (1) 本書に記載されているすべての機能、仕様、特長その他は予告なしに変更されること があります。
- (2) 記載されているすべてのブランド名および製品名は各社の登録商標です。
- (3) 説明書内の画面イメージが実際と違う部分があります。基本機能は変わりませんので ご了承ください。

保証の制限

- (1) いかなる場合も、株式会社システム・ケイ(以下弊社)は直接、間接を問わず製品に対し て支払われた価格を超えて責任を負うことはありません。
- (2)弊社は本製品及および付随するすべてのソフトウェア及びドキュメントの内容や使用 に関して明示的または黙示的または法的に保証するものではなく、またその品質、性 能、使用目的への適合性を保証するものではありません。
- (3) 弊社は本製品の顧客へ事前の予告なしに製品、ソフトウェア、またはマニュアルを改 訂または更新する権利を留保します。
- (4) 本マニュアルの記載を守らないことにより生じた損害に関しては、弊社は一切責任を 負いません。また予告なく製品やマニュアルの記載内容に対して変更・修正を行うこ とがあり、将来にわたるいかなる約束を表明するものではありません。
- (5)弊社は製品およびソフトウェアの使用の結果に生じた、偶発的な損害および間接的な損 害、またこれらに付随する事業上の利益の損失、データの喪失、その他使用に起因して 生じていかなる損害に対しても責任は負いません。
- (6) 弊社はこのマニュアルに含まれる記述、製品の商業価値および製品の特定用途に対す る適合性について、明示的また黙示的な保証を一切致しません。

1

注意事項

- (1) 本管理画面上で SVR と表記されている場合がありますが、NVR、ICS Pro を意味しま す。
- (2) 本マニュアル記載の管理画面は、CMSのバージョンにより実際の管理画面と一部異な る場合がありますが、操作方法は共通です。
- (3) 本ソフトウェアとユーザマニュアルの最新版は下記サポートページよりダウンロード をお願い致します。

http://nvr.bz/catalogdl.html

制限事項

- (1) ディスプレイ推奨解像度 1024×768以上 (左記を満たしていない場合、管理画面の一部が表示されない可能性があります。)
- (2) インストールに必要な PC 仕様は以下となります。
 - 【ハードウェア】

CPU: Intel Core 2 Duo 2Ghz 以上

RAM:2GB以上

グラフィックカード:独立したグラフィックカード DirectX9.0c 以上

ネットワーク:100 MB ネットワークインターフェイス以上

【ソフトウェア】

OS: Windows XP(SP), Windows Vista, Windows7, Wondows2003

1 セットアップ

1-1 ご利用の流れ



1-2 CMS のインストール

付属の CD-ROM を PC のドライブに挿入し、インストーラを起動します。



「Next>」ボタンをクリックします。

🛃 IVS Cer	ntral Basic - InstallShield Wizard
Destinat Click Net	ion Folder xt to install to this folder, or click Change to install to a different folder.
D	Install IVS Central Basic to: C:¥Program Files (x86)¥IVS¥IVS Central Basic¥ <u>C</u> hange
InstallShield -	< Back Next > Cancel

「Next>」ボタンをクリックします。

統合管理ソフト (CMS) 操作説明書

岃 IVS Central Basic - InstallShield Wizard	X
Ready to Install the Program	
The wizard is ready to begin installation.	
If you want to review or change any of your installation setting exit the wizard.	gs, click Back. Click Cancel to
Current Settings:	
Setup Type:	
Typical	
Destination Folder:	
C:¥Program Files (x86)¥IVS¥IVS Central Basic¥	
User Information:	
Name: t.oda	
Company: Microsoft	
InstallShield	
< Back	Install Cancel

「Install」ボタンをクリックします。

闄 IVS Central Basic - Inst	allShield Wizard
Times	InstallShield Wizard Completed
	The InstallShield Wizard has successfully installed IVS Central Basic. Click Finish to exit the wizard.
	< Back Finish Cancel

「Finish」ボタンをクリックします。

※インストールは管理者権限のユーザーで実施して下さい。

1-3 CMS の起動

1-3-1 メイン画面の起動

スタートメニューもしくはデスクトップに作られたショートカットアイコンをダブルクリ ックして起動します。

スタート>すべてのプログラム>IVS Central Basic>CMS_Basic



1-3-2 セットアップウィザードの起動 スタートメニューから起動します。

スタート>すべてのプログラム>IVS>IVS Central Basic>Setup Wizard



1-4 CMS の終了

1-4-1 メイン画面の終了

(1) [メニュー]をクリックします。

(2) [閉じる]をクリックします。

	シーケンス システム				
ライブモニター					
	イベントモニター				
	再生				
1	E-マップモニター				
	SVD				
6	閉じる				

1-4-2 セットアップウィザードの終了

(1) [閉じる]をクリックします。

システム設定
NVR
インテリジェント 検知設定
グループ/ユーザ設定
イベント 通知設定
イベントサーバー
E-マップ設定
スクリーン配置設定
起動後の初期画面設定
SVD管理
管理
閉じる

2 メイン画面

2-1 ログイン

登録済みのユーザーアカウント情報を入力します。

IVS CMS	
ユーザ パスワード	
S LOGIN	

- (1) ユーザー名とパスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。(1)
- (2) キャンセルボタンをクリックするとログインせずに終了します。(2)

※ユーザーアカウントが1件も登録されていない場合はログイン画面が表示されません。 ※ユーザーアカウントはセットアップウィザードから登録します。

2-2 メニュー

2-2-1 ライブモニター

本ソフトを起動すると最初にライブモニターが表示されます。



- (1) ライブ映像を表示します。(1)
- (2) システム情報を表示します。(2)
- (3) 分割画面パネルの選択およびフルスクリーン表示設定をします。(3)
- (4) PC 情報を表示します。(4)
- (5) PTZ、プリセット操作を行います。(5)
- ※1つのカメラだけを表示する場合は、対象カメラ映像をダブルクリックします。 もう一度ダブルクリックすると元の分割表示画面に戻ります。

 ${\it Copyright} ©\ , {\it SYSTEMK}\ {\it Corporation}.\ {\it All}\ {\it Rights}\ {\it Reserved}$

2-2-1-1 画面操作

ここではライブ画面上部の操作ボタンの機能を解説します。



アイコン	アイコン名	内容	
۲	再接続	カメラに再接続します。	
器	アスペクト比の維持	画面比率を調整します。	
*			
	画質自動修正	画質を調整します。	
*			
	オーディオ	聞 のアイコンの場合はカメラ側マイクからの音	
n		声を再生します。 🎴 アイコンの場合はカメラ側	
2		スピーカーへ音声を出力します。	
		※音声非対応カメラの場合は表示されません。	
ů	モーション検知のイ	モーション検知設定したエリアで動きがあると	
8	メージを表示	検知した領域が緑色で塗りつぶされて表示しま	
		す。	
	スナップショット	JPEG 画像を取得します。	
Ш	手動録画	手動録画を開始します。もう一度クリックする	
		と停止します。	
+	PTZ 操作		
		PTZ 操作を行います。 🔀 アイコンの場合はデジ	

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

Ŧ		タル PTZ 操作を行います。
	カメラ情報	カメラの動作状態を表示します。
		- : 動作中

2-2-1-2 PTZ 操作

ここでは PTZ カメラの操作方法を説明します。



- PTZ アイコンをクリックすると赤色のアイコンに変わり、ライブ画面の枠が青に変わります。(①)
- (2) カメラ映像上で移動したい地点をクリックすることでカメラの視点を移動します。
- (3) マウスホイールを操作してズームイン、ズームアウトの操作を行います。
- (4) PTZ コントロールパネルからでも操作する事ができます。(2)
- (5) カメラの移動速度の調整も可能です。(③)
- (6) カメラのフォーカス、オートアイリスの調整も可能です。(④)







- (1) PTZ アイコンをクリックすると緑色のアイコンに変わります。(1)
- (2) 拡大表示したいエリアの始点でマウスを押し、そのままの状態でマウスを移動すると エリアが赤枠で表示されます。(2)
- (3) マウスのボタンを離すと赤枠エリアの部分をデジタルズームした映像が表示されま す。(3)
- (4) さらに映像上でマウスをドラッグさせるとデジタルズームした領域を移動する事がで きます。

※デジタル PTZ 操作では PTZ コントロールパネルから操作はできません。



2-2-1-3 プリセットポイントへの移動

- (1) プリセットタブをクリックします。(1)
- (2) NVR とチャンネル (カメラ)を選択します。(2)
- (3) オートパンのボタンをクリックすると左右どちらかに移動可能な位置まで自動で移動 します。(③)
- (4) プリセットを選択するとカメラはその位置に移動します。(4)
- (5) プリセットを巡回する場合はシーケンスの開始ボタンをクリックします。(5)

※カメラ機種によっては上記の機能の一部に対応していない場合があります。

2-2-1-4 分割画面パネル

ここでは分割画面表示の設定をします。



(1)

- (1) 分割画面を設定します。(1)
- (2) 必要に応じてカメラツリーから表示したいカメラを指定します。(2)

<complex-block>

- (1) フルスクリーンアイコンをクリックします。(1)
- (2) フルスクリーン画面上でマウスを右クリックすると、下記のメニューが表示されま す。(2)

メニュー項目	説明	
ユーザーパターン	ユーザーパターンで設定した分割パターンでフルスクリ	
	ーン表示します。	
画面分割	1/4/6/13/16/25/36/64分割表示から選択してフ	
	ルスクリーン表示できます。	
チャンネル変更	登録している NVR を選択してフルスクリーン表示しま	
	す。	
OSD	ライブ画面に表示する項目(NVR 名、カメラ名)の文	
	字の大きさと文字色を設定します。	
フルスクリーンの初期	フルスクリーンの設定を初期化します。	
シーケンス	シーケンスパターンの設定および設定したシーケンスを	
	実行します。	
閉じる	フルスクリーン画面を閉じます。	

※ディスプレイが複数台接続されている場合はフルスクリーンアイコンも複数表示され、 どのディスプレイに表示するか選択できます。

2-2-1-4 フルスクリーン

ここではフルスクリーン表示する場合の設定をします。

<シーケンス表示設定について>

ここではフルスクリーンでシーケンス表示する場合の設定をします。

-ב=צ	チャンネル 別シーケンス		
□ゴチャンネル別シーケンス ■NVR別シーケンス	 15 画面分割 	• ()	
	3 C 4 Vide	eos C	13 Videos 16 Videos
(● けしる (5)	C 6 Vide C 9 Vide	eos C	* 36 Videos * 64 Videos
	□】 2 NVR: [1 CH: [CH: [の選択 INVR-516 チャンネル CH #1 CH #2 CH #3	□ 座でを選択 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

<チャンネル別シーケンス>

- (1) 表示間隔を選択します。(1)
- (2) シーケンス表示する全てのチャンネルを選択します。(2)
- (3) 画面分割を選択します。(3)
- (4) 保存ボタンをクリックします。(4)
- (5) 閉じるボタンをクリックします。(5)

※「全てを選択」にチェックを入れると全てのチャンネルを選択した状態になります。

<NVR 別シーケンス>

- (1) 表示間隔を選択します。(1)
- (2) NVR を選択します。(2)
- (3) 保存ボタンをクリックします。(3)
- (4) 閉じるボタンをクリックします。(4)

※「全てを選択」にチェックを入れると全ての NVR を選択した状態になります。

x==-	NVR別シーケンス
 □: F*ンネル別シーケンス* ■ NVR別シーケンス* ↑: バターン別シーケンス* ○: 保存 ③ ○: 閉じる ④ 	C 15 ① ○ ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

<パターン別シーケンス>

- (1) 表示間隔を選択します。(①)
- (2) パターンを選択します。(2)
- (3) 保存ボタンをクリックします。(③)
- (4) 閉じるボタンをクリックします。(④)

※「全てを選択」にチェックを入れると 全てのパターンを選択した状態になります。

-ב־א	バターン別シーケンス
 □ゴチャンネル別シーケンス* ■ NNR別シーケンス* ▲ バターン別シーケンス* ▲ バターン別シーケンス* ■ 保存 ③ ● 閉じる ④ 	 15 ・

2-2-2 イベントモニター

ここではモーション検知などのイベント発生リストを表示します。

0				(3)						
				-		AD ID AND A D				
7			V/			NVIS NO.) I			- <u>-</u>	
·	0					NVK 26 NVH-	516			
					NVR	チャンネル、コ			51 10 - 51	
-					Ŧ	ヤンキル名 AVOS	M5813			TT mater
-					-14	ペントライナ モージ	油ン使用		A COMPANY AND A COMPANY	1 the
		Ya			10	- 発生時間 2014/	08/25 19:05:31		and the second s	
						連結件: edmin				and the second
		Sec. 1				1915			/ same suttant	Terestant.
1.40					TOWN	ngan Kauna Arabasa	NR.755 16.05.45			
410	-			_	19.1.PO	KS2A72A2.00197	00720100092			
-Att	(and and the second se	102/04/0	Sine	- nu - 1	and the set	2042	105403-01	- Inserance:		
1	001002-1408951149	2014/08/25 13:05:49	1	3			ON	AXIS MEDI 3		
	001003-1408361148	2014/06/25 19:05:48	1	3	1	flead	ON	AXIS MEDT3		
0	001003-1408961137	2014/08/25 19:05:37	1	3	0		ON	AXIS MED13		
4	001003-1408951134	2014/08/25 19:05:34	1 B.	2		Read	ON	AXIS M5013		
5	001003-1408951134	2014/08/25 13:05:34	1.	3			ON	AXIS MEDI3		
6	001003-1408961128	2014/08/25 19:05:38	1	3			ON	AXIS MI013		
7	001003-1408961127	2014/08/25 19:05:27	1	3			ON	AXIS MI013		
8	01/03-1408961127	2014/08/25 19:05:27	1	3			ON	AXIS MID13		
9	001003-1408951116	2014/08/25 19:05:16	- F.	3			ON	AXIS ME012		
10	001003-1408961116	2014/08/25 19:05:16	1	3			ON	AXIS ME013		
-11	001003-1408961105	2014/08/25 19:05:05	1	3			ON	AXIS MEDI3		
12	001003-1408951105	2014/08/25 19:05:05	1	3			ON	AXIS M5013		
12	001002-1406961077	1014/08/25 19:04:37		3			ON	AXIS M5013		
14	001002-1408361076	2014/08/25 19:04:36	1	3	-		ON	AXIS MI013		
15	001003-1408961056	2014/08/25 19:04:18	1	3			ON .	AXIS M5013		
16	001003-1408951048	2014/08/25 19:04:08	1	0	8		ON	AXIS MID13		
17	001003-1408951048	2014/08/25 19:04:08	1	3			ON	AXIS MEDI 2		
10	001003=1408351048	2014/08/25 13:04:08	1	3			ON	AXIS MI013		
19	001003-1408961035	2014/08/25 19:03:55	4	3	13		ON	AXIS MED13		
20	001003-1406961035	2014/08/25 19:03:55	1	3			ON	AXIS MI013		
21	001003-1408961024	1014/08/25 19:02:44		3			ON	AXIS MIQ13		
22	001003-1408361024	2014/08/25 13:03:44	1.	3			ON	AXIS MEDI 3		
23	001003-1406961014	1014/08/25 19:03:34	1.	3	13		ON	AXIS MIDT2		
24	001003-1406961013	2014/08/25 18:03:33	1	3			ON	AXIS MICI 3		
28	001003-1408961000	1014/06/25 19:02:20	-	4	51		ON	ANS MOUT		
26	001003-1408361003	1014/08/25 13:02:03	-	-	199		ON	AND MOUT		
21	001003-1400900991	2014/06/25 19:03:11		3			ON			
58	001003-1408900981	2014/06/25 13:03:01	-	3	8		ON	AND MULT		
	1001007-1406960901	2014/06/25 19:02:01	1		121		ON	AND MOUT		
30	001003-1408360301	2014/08/25 13:02:01	1	3	Card a		ON	AND MOLT		
	and a transmission	The same has an or \$4.								- And

- (1) イベントリストの中から対象のイベントをクリックします。(1)
- (2) 録画映像が再生されます。(2)
- (3) チャンネル (カメラ) の情報が表示されます。(3)
- (4) E-マップ上のカメラの位置が表示されます。(4)

<イベントを検索する場合>

検索条件を指定してイベントを検索します。



- (1) 検索ボタンをクリックします。(1)
- (2) 検索対象の NVR を選択します。(登録済み NVR 全てか特定の NVR) (2)
- (3) 検索日時を入力します。(3)
- (4) イベントタイプを指定します。(4)
- (5) 検索ボタンをクリックします。(5)

2-2-3 再生

ここでは NVR に録画された映像を再生します。



19 Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

- (1) 検索条件を入力します。(1)
- (2) 録画映像が再生されます。(2)
- (3) 早送り、巻き戻しなどの操作を行います。(3)
- (4) 再生開始時間を変更します。(4)
- (5) 指定した時間帯にイベントが発生しているとサムネイル画像が表示されます。(5)

<検索条件の入力手順詳細>

NVR をプルダウンの中から選択し、検索するチャンネル(カメラ)を選択して検索ボタンをクリックします。

NVR 1:172.30.100.82					
再生情報					
NVR: 1[NVR-516] CH: - スピード: 0					
検索					

次にカレンダーから検索日時クリックします。



カレンダーの目にちをクリックすると、その日の録画映像のある時間帯がダークグレー 表示されます。

ダークグレー表示された時間帯をクリックすると録画映像の再生が開始します。

20

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

<再生画面のアイコン>

アイコン	アイコン名	内容
	AVI 出力	AVI ファイルに出力します。
R	アスペクト比の維持	画面比率を調整します。
*		
	画質自動修正	画質を調整します。
*		
8	オーディオ	音声を再生します。
n		※音声非対応カメラの場合は表示されません。
Ц.	スナップショット	JPEG 画像を取得します。
#	デジタル PTZ	デジタル PTZ 操作を行います。
	カメラ情報	カメラの動作状態を表示します。
		:動作中
		- : 未接続
		■:イベント発生

<AVI 出力について>

AVI 出力アイコンを使用することで録画映像の AVI ファイルを PC に保存する事ができま す。AVI 出力アイコンをクリックした時点から開始し、もう一度アイコンをクリックした 時点で終了します。

※出力された AVI ファイルは本ソフトのインストールフォルダ内の"AVI"フォルダに自動的に保存されます。

※AVI出力できる録画映像は最大1時間までとなります。

<スナップショットについて>

スナップショットアイコンをクリックするとポップアップ画面が起動します。 その画面上で右クリックしメニューから [保存] をクリックすることで PC に保存しま す。



※出力されたスナップショットは本ソフトのインストールフォルダ内の"Snapshot"フォ ルダに自動的に保存されます。

<イベントサムネイル画像>

検索条件で指定した時間帯にイベントが発生していた場合、そのサムネイル画像を表示します。

表示されたサムネイル画像をクリックするとイベント録画映像が再生されます。



2-2-4 E-マップモニター

ここではマップ上のNVR とカメラの設置場所を確認する事ができます。



- (1) メインマップでは各 NVR の設置場所が表示されます。(①)
- (2) メインマップ上の NVR アイコンをクリックするとサブマップが表示され、対象 NVR に登録されているカメラの設置場所が表示されます。(2)
- (3) カメラのアイコンをクリックするとカメラ情報とライブ映像が表示されます。(3)
- (4) イベントが発生するとアイコンが点滅し、カメラ映像とイベント情報が表示されます。

<MAX ビデオ設定>

MAXビデオ

MAX ビデオ設定を有効にするとイベント発生時の映像を最大化して表示することができます。

MAX ビデオ OFF 時



MAX ビデオ ON 時



<オートスイッチ設定>

📃 🗾 オートスイッチ

オートスイッチ設定を有効にするとイベント発生時に対象カメラの E-マップを自動的に表示します。

オートスイッチ OFF 時



オートスイッチ ON 時



2-2-5 SVD

本アプリではサポート外の機能です。

2-3 ツリー

ここでは接続されている全ての NVR とカメラをツリー表示します。



- (1) NVR をクリックするとカメラツリーが表示されます。(1)
- (2) ツリー上の NVR のアイコンを映像表示エリアにドラッグ&ドロップすると、その NVR に登録されているカメラのライブ映像が表示されます。(②)
- (3) ツリー上のカメラのアイコンを映像表示エリアの任意の場所にドラッグ&ドロップすると、そのカメラのライブ映像が表示されます。

2-4 パターン



ここでは独自のライブ分割表示パターンを設定します。

①分割画面パネル

- (1) 分割画面パネルで希望の分割画面を選択します。(1)
- (2) 追加ボタン[+]をクリックすると分割欄に自動で分割数が入力されます。(2)
- (3) パターン名を任意で記入し、最後に Enter キーを押すと確定します。(3)

※複数のパターンを登録する場合は上記手順を繰り返して登録します。

2-5 イベント

ここでは直近のイベント情報を確認することができます。



- (1) 直近で発生したイベントを最新のものから順に表示します。(①)
- (2) 持ち去り検知などのイベントでは発生した事を確認した意味で毎回リセットを実施す る必要があります(2)

2-6 シーケンス

ここでは指定した時間間隔でカメラ映像を切り替えて表示させます。



- (1) 分割パターンを選択します。(1)
- (2) 表示間隔を入力します。(2)
- (3) シーケンス情報を選択します。(3)
- (4) 開始ボタンをクリックします。

※表示間隔は最大 999 秒まで入力可能です。

※シーケンス情報の内容によって NVR やパターンを個別に選択します。



※パターンでシーケンスする場合は事前にパターンを2つ以上登録しておく必要がありま

す。

2-7 システム

2-7-1 サービスモード

「サービスモード」を選択すると、メイン画面が隠れ本ソフトウェアはバックグラウンド で稼働します。(タスクトレイ内にアイコンが表示されます)



元のメイン画面を表示する場合はタスクトレイ内のアイコンを右クリックし、メニューか ら「メイン画面」をクリックします。





①ポップアップ表示

<右クリックメニュー>

メニュー項目	説明
メイン画面	サービスモード中からメイン画面を表示します。
設定	サービスモードセットアップウィザード画面を表示します。
イベント通知	イベント発生時にライブ映像をポップアップで表示します。(①)
自動検出の通知	NVR を自動検出した場合にポップアップで通知します。
ロックスクリーン	ロックスクリーンを起動します。
ロック解除画面	ロックスクリーンを解除します。
バージョン情報	バージョンを表示します。
閉じる	本ソフトウェアを終了します。

2-7-2 NVR 設定

登録されている NVR 及びチャンネル(カメラ)のステータス情報が表示されます。



2-7-3 言語

本ソフトウェアの表示言語を日本語、英語、中国語などの13ヵ国語から選択できます。

English	
繁體中文	
简体中文	
日本語	
Español	
Italiano	
Deutsch	
Dansk	
française	
Polski	
Český	
русский	
Turkish	_
	תירבע

2-7-4 バージョン

本ソフトウェアのバージョンが確認できます。


2-7-5 ロックスクリーン

画面のクリックが出来ないようになります。

解除にはタスクトレイ内のアイコンを右クリックし「ロック解除画面」を選択してください。

メイン画面
設定
イベント通知
自動検出の通知
ロックスクリーン
ロック解除画面
バージョン情報
閉じる

3 セットアップウィザード(設定画面)

3-1 システム設定

システム全体としての設定やシステム情報の確認を行います。

システム設定	システム設定
NVR	アブリケーション名: IOMS
インテリジェント検知設定	プランド: NoBrand
グループ/ユーザ設定	モデル: CMS_Basic
イベント 通知設定	バージョン: 2.0.4.73073
イベントサーバー	言語: 日本語 ▼ (2)
E-マップ設定	スナップショット 枚数: 2 マ (2)
スクリーン配置設定	スタートアップ: ① 手動スタート
- 起動後の初期画面設定	○ Windowsにログインすると自動スタート 4
SVD管理	C バックグラウンドでスタート
管理	システム情報
閉じる	ソフトウェアのライセンス: Free Version
	OS: Windows 7 or Windows 2008 R2
	コンピュータ名: TODA-DEV3
	システム時間: 2014/08/26 13:20:33
	詳細出力: ▼エクスボート
	(5)
	✓ OK ◎ キャンセル

- (1) アプリケーション名を入力します。(1)
- (2) 言語を設定します。(2)
- (3) スナップショット枚数を設定します。(3)
- (4) スタートアップの動作を指定します。(4)
- (5) OK ボタンをクリックします。(5)

※アプリケーション名には全角文字が利用できません。

<システム情報の出力>

エクスポートボタンをクリックする事でシステム情報を PC に保存することができます。



33

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

3-2 NVR

ここでは NVR の登録、削除の操作を行います。

3-2-1 NVR 自動登録

(1) [追加]ボタンをクリックします。

NVR設	定							
						+	追加	
NVR	名	IPアドレス:ポート	ブランド	モデル	СН	の有効		

(2) [自動検索]にチェックを入れて[次]ボタンをクリックします。

手動入力で登録する場合は[手動検出]にチェックを入れて必要情報を入力します。

	新NVRを追加
 ● 自動検索 ● 手動検出 	
NVR番号:	
NVR名:	
IPアドレス:	
HTTPボート:	
ユーザー:	
パスワード:	
	▶ 次 ◎ キャンセル

□ 主して連択 生産名 IP7ドレス ポート ブランド モデル								
~	VR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250	80	SystemK	NVR-516			
~	IVR32U-00:22:4E:60:05:27	172.30.100.174	80	NVR	NVR32U			
	IVR-204-00:22:4E:F0:0F:21	172.30.100.147	80	SystemK	NVR-204			
	IVR32CH-00:22:4E:60:01:EB	172.30.100.119	80	NVR	NVR32CH			
~	IVR-516-00:22:4E:C0:14:6B	172.30.100.82	81	SystemK	NVR-516			
	J							

(3) NVR 検索リストの中から登録する NVR にチェックを入れます。

(4) [ユーザー名]ボタンをクリックして登録する全ての NVR に設定されているユーザ 一名、パスワードを登録します。

N	IVRアカウントの設定		
	ユーザ		
	admin	<u>a</u>	Ŵ
	admin		Ŵ
	admin	<u>a</u>	ŵ
	ユーザ		
l	1		
l	パスワード		
	☑ バスワードマスク		
	➡ 追加 ✔ OK	◎ キャン	セル

(5)	[次]ボタ	ンをク	リ	ック	します	c
-----	-------	-----	---	----	-----	---

NVR検索リスト								
					□ 全てを選択			
	装置名	IPアドレス	ボート	ブランド	モデル			
~	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250	80	SystemK	NVR-516			
/	NVR32U-00:22:4E:60:05:27	172.30.100.174	80	NVR	NVR32U			
	NVR-204-00:22:4E:F0:0F:21	172.30.100.147	80	SystemK	NVR-204			
	NVR32CH-00:22:4E:60:01:EB	172.30.100.119	80	NVR	NVR32CH			
/	NVR-516-00:22:4E:C0:14:6B	172.80.100.82	81	SystemK	NVR-516			
۹,	検索 ユーザー名				次 💊 キャンセノ			

(6) ステータスが「検出成功!」となっているのを確認して[OK]ボタンをクリックしま す。

NVR状態を検出								
装置名	IPアドレス	ポート	モデル	ФСН	ステータス			
NVR32U-00:22:4E:60:05:27	172.30.100.174	80	SVR600	30	成功を追加!			

(7) 登録済み NVR 一覧に登録した NVR が表示されます。

3-2-2 NVR 手動登録

(1) [追加]ボタンをクリックします。

NVR設	 定							
						+	追加	1
NVR	名	IPアドレス:ポート	ブランド	モデル	сно	の有効		

(2) [手動検出]にチェックを入れて必要情報を入力し[次]ボタンをクリックします。

	新NVRを追加
○ 自動検索	
⊙ 手動検出	
NVR番号:	3 -
NVR名:	NVR632
IPアドレス:	172.30.100.174
HTTPポート:	80
ユーザー:	admin
パスワード:	****
	下 次 =++ン*

(3) ステータスが「検出成功!」となっているのを確認して[OK]ボタンをクリックしま す。

NVR状態を検出								
装置名	IPアドレス	ポート	モデル	ФСН	ステータス			
NVR32U-00:22:4E:60:05:27	172.30.100.174	80	SVR600	30	成功を追加!			

(4) 登録済み NVR 一覧に登録した NVR が表示されます。

3-2-3 NVR 削除

(1) 💼 ボタンをクリックします。

NVR設)	走 一						
					+	追力	0
NVR	名	IPアドレス:ポート	ブランド	モデル	CHの有効		
1	NVR-516	172.30.100.82:81	SystemK	SVR500	3		莭
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250:80	SystemK	SVR500	11		Ŵ
3	NVR632	172.30.100.174:80	NVR	SVR600	30	Ø	面

(2) 確認メッセージが表示されるので[はい]をクリックします。



※DDNS サービスによるドメイン名を入力する場合は「**http://」**並びに末尾の「/」(スラッシュ)を省いて下さい。誤って入力するとエラーメッセージか表示されます。

3-2-4 カメラ設定変更

(1) NVR 一覧の 📝 ボタンをクリックします。

NVR設.	NVR設定										
● 追加											
NVR	名	IPアドレス:ボート	ブランド	モデル	CHの有効						
1	NVR-516	172.30.100.82:81	SystemK	SVR500	3		ŵ				
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250:80	SystemK	SVR500	11		ŵ				
3	NVR632	172.30.100.174:80	NVR	SVR600	30		莭				

(2) チャンネル一覧の 📝 ボタンをクリックします。

NVR番号: 1			NVR名:	NVR-516		
IPアドレス: 172.30.100.82			HTTPポート:	81		
モデル: SVR500)		バージョン:	2.1.1 SK.30070802		
チャンネル: ¹⁶			有効なチャネル:	3		
ユーザー: admin			パスワード:	жжжжжж		
 詳細				L		
IPアドレス	ポート	カメラ名				
172.80.218.83	80	SNC-EP550			Ø	ŵ
172.30.231.99	80	VB-S30D/1.	0.0			Ŵ
172.80.281.21	80	AXIS M5013				Ŵ
	NVR番号: 1 IPアドレス: 172301 モデル: SVR500 チャンネル: 16 ユーザー: admin 洋細 IPアドレス 1723021838 17230231.99	NVR番号: IPアドレス: モデル: SVR500 チャンネル: 16 ユーザー: admin ド細 IPアドレス ポート 17230231.9 80 17230231.21 80	NVR番号: 1 IPアドレス: 172:30:100.82 モデル: SVR500 チャンネル: 16 ユーザー: admin 詳細 IPアドレス オート カメラ名 172:30:231.93 80 SNC-EP550 172:30:231.94 80 4VB-S30D/1. 172:30:231.21 80 4X3S M5013	NVR番号: 1 IPアドレス: 172 30.100.82 モデル: SVR500 エーザー: admin IPアドレス 16 ユーザー: admin IPアドレス オート カメラ名 I723023139 80 NC-EP550 I723023121 80 AV35 M5013 NVR名: HTTPボート: バージョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: アパレフード: オート オート オート メーション: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オート オート オート オート オート オート オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オブ・ジョン: オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート オート	NVR番号: I IPアドレス: 172.30.100.82 モデル: SVF500 モデル:: SVF500 オーザ:: admin パージョン: 2.1.1.SK.30070802 青効なチャネル:: 3 オーザ:: admin ド細 パスワード: IPアドレス オート カメラ名 1723021333 80 SNC-EP550 1723023139 80 80 AGS M5013	NVR番号: Imp NVR名: NVR-516 IPアドレス: 172.30.100.82 HTTPボート: 81 モデル: SVF500 バージョン: 2.1.1SK30070802 チャンネル: 16 バージョン: 2.1.1SK30070802 オ効なチャネル: 3 3 アーザ: admin パスワード: #細 パスワード: #******** IPアドレス オート カメラ名 1723021333 80 SNC-EP550 1723023139 80 AGS M5013

(3) 必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

		NVRチャンネル	没定		
カメラ番	号 1		ユーザ adm	in	
カメラ	名 SNC-EP550		バスワード 🚧	**	
カメラ	яр 172.30.213.33				
HTTPボー	-k 80				
ビデオサー	パ 1	~	FPS 5		•
圧縮方	式 H264	•	ビットレート Full		•
解像	度 800x600	•			
Q. 検索	検出 プリセット 編集	P.SEQ		🖌 ОК	● キャンセル

 ${\it Copyright} ©, {\it SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved}$

3-2-5 カメラ新規登録

(1) NVR 一覧の 📝 ボタンをクリックします。

NVR設;	NVR設定											
+ 追加												
NVR	名	IPアドレス:ボート	ブランド	モデル	CHの有効							
1	NVR-516	172.30.100.82:81	SystemK	SVR500	3		莭					
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250:80	SystemK	SVR500	11		莭					
3	NVR632	172.30.100.174:80	NVR	SVR600	30		莭					

(2) チャンネル一覧の未登録チャンネルの 📝 ボタンをクリックします。

	NVR番号: ¹			NVR名:	NVR-516		
	IPアドレス: 172.30.1	00.82		HTTPポート:	81		
	モデル: SVR500			バージョン:	2.1.1 SK.30070802		
最大	マチャンネル: 16			有効なチャネル:	3		
	ューザー: admin			パスワード:	жжжжж		
チャンネル	,詳細						
チャンネノ	L IPアドレス	ポート	カメラ名				
1	172.30.213.33	80	SNC-EP550			<u>a</u>	ŵ
2	172.30.231.99	80	VB-S30D/1.0.0			<u>_</u>	Ŵ
	172.30.231.21	80	AXIS M5013			<u>i</u>	Ŵ
3						La Contraction de la Contracti	
3						. 97	

(3) カメラ情報を入力して[検出]ボタンをクリックします。

	N\.	/Rチャンネル設定	
カメラ番号	4	ューザ	
カメラ名		パスワード [
カメラIP]	
HTTPポート			
	検出 ブリセット編集	P.SEQ	✓ OK

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

(4) カメラ情報を入力して[検出]ボタンをクリックします。



(5) 必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

	NVRチャン	ネル設定	
カメラ番号 1		ユーザ admin	
カメラ名 SNC-EP5	50	バスワード *****	
カメラIP 172.30.21	3.33		
HTTPポート 80			
ビデオサーバ 1	v	FPS 5	-
圧縮方式 H264	•	ビットレート Full	•
解像度 800×600	-		
Q、 横索 検出	ブリセット 編集 P.SEC	Q 🗸	OK ● キャンセル

※カメラ情報を入力する方法としてネットワーク上にあるカメラを検索して自動入力する ことも可能です。

[検索]ボタンをクリックします。

N	IVRチャンネル設定	
カメラ番号 4	ユーザ	
カメラ名	パスワード	
לאלקוף		
нттрж – н		
1		
1		
	P SEO	OK
	F.JLQ	

41 Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

		カメラ検索	
IPアドレス	ブランド	モデル	HTTPポート
172.30.231.206	Canon	VB-H710F/1.0.0	80
172.30.231.111	Panasonic	SW172	80
172.30.213.33	SONY	SNC-EP550	80
172.30.100.126	Vivotek	IP8332	80
172.30.231.99	Canon	VB-S30D/1.0.0	80
172.80.100.112	Vivotek	IP8332	80
172.30.100.204	Panasonic	BB-HCM511	80
172.30.213.107	ONVIF	IPC	80
172.80.100.197	AVOS	M1013	80
172.30.213.108	ONVIF	IPC	80
172.30.213.21	Vivotek	IP7130	80
172.80.100.122	AXIS	M5013	80
q. 検索			◎ キャンセル

一覧から登録するカメラをダブルクリックします。

カメラ情報が自動入力されます。(ユーザー名、パスワードは別途入力が必要)

		I	NVRチャンネル設	定		
カメラ番号	4			ユーザ		
カメラ名	M1 01 3			バスワード		
カメラIP	172.30.100	197				
HTTPポート	80					
	14:14	「山お」「復生」				
Q WH	快击	フリビット 綿果	P.SEQ		V UK	

3-2-6 カメラ削除

(1) NVR 一覧の 📝 ボタンをクリックします。

NVR設;	NVR設定											
+ 追加												
NVR	名	IPアドレス:ポート	ブランド	モデル	CHの有効							
1	NVR-516	172.30.100.82:81	SystemK	SVR500	3	Ø	ŵ					
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250:80	SystemK	SVR500	11		莭					
3	NVR632	172.30.100.174:80	NVR	SVR600	30		Ŵ					

(2) チャンネル一覧の削除するカメラの <u></u> ボタンをクリックします。

	NVR番号: ¹			NVR名:	NVR-516		
	IPアドレス: 172.30.	ドレス: 172.30.100.82		00.82 HTTPボート: 81			
モデル: SVR500			バージョン:	2.1.1SK.30070802			
最大チャンネル: 16			有効なチャネル:	3			
	ユーザー: admin			パスワード:	жжжжжж		
チャンネル	,詳細						
チャンネル	L IPアドレス	ポート	カメラ名				
						÷	-
1	172.30.213.33	80	SNC-EP550				Ð
1	172.30.213.33 172.30.231.99	80	SNC-EP550 VB-S30D/1.0.0				1 1 1 1 1 1
1 2 3	172.30.213.33 172.30.231.99 172.30.231.21	80 80 80 80	SNC-EP550 VB-S30D/1.0.0 AXIS M5013				
1 2 3 4	172.30.213.38 172.30.231.99 172.30.231.21	80 80 80 80	SNC-EP550 VB-S30D/1.0.0 AXIS M5013			(4) (4) (4) (4)	立

(3) 確認画面で[はい]をクリックします。

Notice		×
?	このボタンを押すと、NVRのデーターを削除・変更します。	,
	[(はい(Y)] いいえ	(<u>N</u>)

3-2-7 プリセット設定

(1) NVR 一覧の 📝 ボタンをクリックします。

NVR設	 定						
					+	追力	0
NVR	名	IPアドレス:ポート	ブランド	モデル	CHの有効		
1	NVR-516	172.30.100.82:81	SystemK	SVR500	3		莭
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250:80	SystemK	SVR500	11		莭
3	NVR632	172.30.100.174:80	NVR	SVR600	30		莭

(2) チャンネル一覧の 📝 ボタンをクリックします。

	NVR番号: 1			NVR名:	NVR-516		
	IPアドレス: 172.30	72.30.100.82		HTTPポート:			
モデル: SVR500			バージョン: 2.1.1 SK.30070802				
最大チャンネル: ¹⁶			有効なチャネル:	3			
	ユーザー: admin			パスワード:	****		
チャンネル	,詳細						
チャンネル	L IPアドレス	ボート	カメラ名				
1	172.30.213.33	80	SNC-EP550			<u>j</u>	莭
	170.00.001.00	80	VB-S30D/1.0.0				Ŵ
2	172.50.251.99						
2	172.30.231.21	80	AXIS M5013				Ŵ
2 3 4	172.30.231.21	80	AXIS M5013				Ŵ

(3) [プリセット編集]ボタンをクリックします。

		NVRチャ ⁻	ンネル設定		
カメラ番号	. 1		ユーザ ad	lmin	
カメラ名	SNC-EP550		パスワード 🏧	кжжж	
カメラIF	172.30.213.33		_		
нттрポー⊦	80				
ビデオサーバ	1	Ŧ	FPS 5		-
圧縮方式	H.264	•	ビットレート F	ull	•
解像度	800x600	•			
a、 検索	検出 ブリ	セット 編集 P.S	EO	V OK	◎ キャンセ

 ${\it Copyright} ©, {\it SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved}$



(4) 登録先のプリセット番号をクリックします。

(5) プリセット名を入力します。

	ブリセットポイント設定
ブリセット情報	PTZ操作
NVRと同期する	
Image 2: Image	
3: プリセット編集 プリセットNo. 1 プリセット名	
半角英数字で入力してくだれ、	✓ OK (© ‡+>>tz)

	ブリセットボイント設定
ブリセット情報	
NNRと同期する Image Image 2:	
3: プリセット編集 プリセットNo. [1 プリセット名 Pre1 半角英数まで入力してくため	
	✓ OK ◎ キャンセ.

(6) PTZ コントロールパネルを使って移動先を確定します。

(7) [OK]ボタンをクリックします。

	フリセットボイント設定
ブリセット情報	PTZ操作
NVRと同期する	
Image 2: Image	
3: ・ ・ - ブリセット編集 - ブリセットNo. 1 - ブリセット名 Pre1	
半角英数字で入力してくたさい	

(8) 引き続きプリセット登録を行う場合は[はい]ボタンをクリックします。 終了する場合は[いいえ]ボタンをクリックします。



3-2-8 プリセットシーケンス設定

(1) NVR 一覧の 📝 ボタンをクリックします。

NVR設,	定						
					+	追力	
NVR	名	IPアドレス:ボート	ブランド	モデル	CHの有効		
1	NVR-516	172.30.100.82:81	SystemK	SVR500	3		莭
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	172.30.222.250:80	SystemK	SVR500	11		莭
3	NVR632	172.30.100.174:80	NVR	SVR600	30		莭

(2) チャンネル一覧の 📝 ボタンをクリックします。

	NN/D来早·1			NVP名·	NVR-516		
				NVIC-			
	IPPF DX: 172.30	100.82		HTTPポート:	81		
	モデル: ^{SVR500}			バージョン:	2.1.1 SK.30070802		
最大	↓ チャンネル: ¹⁶			有効なチャネル:	3		
	ユーザー: admin			パスワード:	жжжжж		
チャンネル	/詳細				L		
チャンネノ	L IPアドレス	ボート	カメラ名				
1	172.30.213.33	80	SNC-EP550			Ø	莭
1	172.30.218.38 172.30.281.99	80	SNC-EP550 VB-S80D/1.	0.0		ji) ji)	面面
1 2 3	172.30.213.33 172.30.231.99 172.30.231.21	80 80 80 80	SNC-EP550 VB-S30D/1. AXIS M5013	0.0		,AT ,AT ,AT	市 市
1 2 3 4	172.30.213.33 172.30.231.99 172.30.231.21	80	SNC-EP550 VB-S30D/1. AXIS M5013	0.0		.# .# .#	面面面

(3) [P. SEQ]ボタンをクリックします。

	N∨	/Rチャンネル設定		
カメラ番号	1	ユーザ	admin	
カメラ名	SNC-EP550	パスワード	****	
カメラIP	172.30.213.33			
HTTPポート	80			
ビデオサーバ	1	FPS	5	•
圧縮方式	H264 -	ビットレート	Full	•
解像度	800x600 -			
				- +
	検出 ブリセット 編集	P.SEQ	V OK	キャンセル

 ${\it Copyright} ©, {\it SYSTEMK \ Corporation. \ All \ Rights \ Reserved}$

プリセット情報	シーケンスの順番	
3:Pre3 4:Pre4	1:Pre1 2:Pre2	1
6: 7:		<u> </u>
8.		
	<u></u>	
滞留時間: 10	• (秒)	

(4) プリセット実行順に登録し、滞留時間を設定して[OK]ボタンをクリックします。

3-3 インテリジェント検知設定

ここではモーション検知などのインテリジェント機能の設定を行います。 ※付録ページにインテリジェント機能の注意事項が記載されています。 設定前に一度ご確認ください。

システム設定	インテリ	インテリジェント検知設定							
NVR					➡ 追2	10			
インテリジェント検知設定	NVR	・ャンネリ	チャンネル名	インテリジェント モード		Γ			
リルーブ/ユーザ設定	1	1	SNC-EP550		J.	ŵ			
「ベント通知設定	1	2	VB-S30D/10.0		Ø	前			
ベントサーバー	1	3	AXES M5013	iii 🖬	<u>M</u>	ŵ			
マップ設定	2	5	ANIIS Q1682		J.	Ŵ			
クリーン配置設定	2	7	IP8161		.42	Ŵ			
2動後の初期画面設定	2	10	SNC-OH118		Ø	Ŵ			
管理 第5-6									

- 3-3-1 モーション検知
 - (1) [追加]ボタンをクリックします。

インテリジェント検知設定	
	➡ 追加

(2) 選択した NVR のチャンネル一覧から 📓 のチェックを入れ、[OK] ボタンをクリッ クします。

VVR ID:							_
NVR	チャンネル	チャンネル名		~	8	*	1
1	1	SNC-EP550					E
1	2	VB-S30D/1.0.0					

(3) 登録したチャンネルの 📝 ボタンをクリックします。

システム設定	インテ	リジェント	後知設定		
NVR					+ 追加
インテリジェント 検知設定	NVR	・ャンネリ	チャンネル名	インテリジェントモード	
グループ/ユーザ設定	1	2	VB-S30D/1.0.0	8	A
イベント通知設定	1	3	AXIS M5013		1
イベントサーバー			1		
E-マップ設定					
スクリーン配置設定					
起動後の初期画面設定					
SVD管理					
管理					
閉じる					

(4) モーション検知の設定を行い[OK] ボタンをクリックします。

ンテリジェ	ント検知設定					
NVR	チャンネル	モーション検知	妨害行為検知	妨害行為検知 持ち去り検知 ラ		カメライベント
1	2					
モーシ 感度: 通常	ョン 検知			全てをクリア		

トリガーモードを「モーション 検知」に設定し、感度を設定し ます。 モーション検知するエリアを マウスのドラッグ&ドロップ 操作で設定します。

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

3-3-2 妨害行為検知

(1) [追加]ボタンをクリックします。

インテリジェント検知設定	
	+ 追加

(2) 選択した NVR のチャンネル一覧から 📉 のチェックを入れ、[OK] ボタンをクリッ クします。

インテリジェント設定を追加							
r ID:	1	·					
IVR	チャンネル	チャンネル名		~		*	
1	1	SNC-EP550					
1	2	VB-S30D/1.0.0					

(3) 登録したチャンネルの 📝 ボタンをクリックします。

	_				and the second	
システム設定	インテリ	ジェント材	剣知設定			
NVR					+ it	自力の
インテリジェント 検知設定	NVR	キンネリ	チャンネル名	インテリジェントモード		
グループ/ユーザ設定	1	2	VB-S30D/1.0.0	865		
イベント通知設定	1	3	AXIS M5013	.	4	7
イベントサーバー						
E-マップ設定						
スクリーン配置設定						
起動後の初期画面設定						
SVD管理						
管理						
閉じる						

トリガモード 妨害行為検知

感度:

通常

	1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-				and the second second second	
			インテリジェ	ント検知設定		
インテリジ	ェント検知設定					
NVR	チャンネル	モーション検知	妨害行為検知	持ち去り検知	ライン通過検知	カメライベント
1	2					
ROI設定						

全てをクリア

✔ OK ◎ キャンセル

•

•

(4) 妨害行為検知の設定を行い[OK] ボタンをクリックします。

トリガーモードを「妨害行為検 知」に設定し、感度を設定しま す。

3-3-3 持ち去り検知

(1) [追加]ボタンをクリックします。

インテリジェント検知設定	
	● 追加

(2) 選択した NVR のチャンネル一覧から 🛄 のチェックを入れ、[OK] ボタンをクリックします。

(3) 登録したチャンネルの 📝 ボタンをクリックします。

システム設定	インテ	リジェント	_{倹知設定}		
NVR					+ 追加
インテリジェント検知設定	NVR	・ャンネリ	チャンネル名	インテリジェントモード	
グループ/ユーザ設定	1	2	VB-S30D/1.0.0	8	Ø
イベント 通知設定	1	3	AXIS M5013	📸 📼	J.
イベントサーバー					
E-マップ設定					
スクリーン配置設定					
起動後の初期画面設定					
SVD管理					
管理					
閉じる					

(4)	妨害行為検知の設定を行い	ヽ [0K] ボタン	をク	IJ	ック	します。
-----	--------------	-------------------	----	----	----	------



トリガーモードを「持ち去り検 知」に設定し、感度を設定しま す。

持ち去り検知するエリアをマ ウスのドラッグ&ドロップ操 作で設定します。

※エリアの最小範囲は決まっており、最小範囲より小さく設定出来ないようになって いますのでご注意ください。

3-3-4 ライン通過検知

(1) [追加]ボタンをクリックします。

インテリジェント検知設定	
	+ 追加

(2) 選択した NVR のチャンネル一覧から <u>第</u>のチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします。

(3) 登録したチャンネルの 📝 ボタンをクリックします。

システム設定	インテ	リジェント	検知設定		
NVR					+ 追加
インテリジェント 検知設定	NVR	・ャンネリ	チャンネル名	インテリジェントモード	
グループ/ユーザ設定	1	2	VB-S30D/1.0.0	医	Ø
イベント 通知設定	1	3	AXIS M5013		J 1
イベントサーバー					
E-マップ設定					
スクリーン配置設定					
起動後の初期画面設定					
SVD管理					
管理					
閉じる					

(4) 妨害行為検知の設定を行い[OK] ボタンをクリックします。



トリガーモードを「ライン通過 検知」に設定し、感度を設定し ます。

ライン通過検知するラインを マウスのドラッグ&ドロップ 操作で設定します。

※ラインの最小範囲は決まっており、最小範囲より小さく設定出来ないようになって いますのでご注意ください。

※ラインの中央の■部分をクリックすると検知方向を片方向にすることができます。



3-3-5 カメライベント

(1) [追加]ボタンをクリックします。

インテリジェント検知設定	
	十 追加

(2) 選択した NVR のチャンネル一覧から 🚾 のチェックを入れ、[OK] ボタンをクリッ クします。

		インテリジェント設定を追加					
NVR ID: 1							
NVR	チャンネル	チャンネル名	**	~		*	
1	1	SNC-EP550					
1	2	VB-S30D/1.0.0					
1	3	AXIS M5013					

3-4 グループ/ユーザー設定

ここではグループ権限およびユーザー登録を行います。

3-4-1 グループ権限設定

(1) グループ権限を設定する 📝 ボタンをクリックします。

グループ概要					
グループ	ライブモニター	設定	エクスポート	SVD	
Admin	v	*	4	4	
Guest	¥	v	×	×	
User 1	¥	×	×	×	
User2	¥	×	×	×	
User3	¥	×	×	×	
User4	¥	×	×	×	
User5	¥	×	×	×	

(2) 必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

	特権の設	定
	グループ名 User1	
▶ ライブモ		
ロ セットア・	ップ	
□ ェクスポ		
🗆 SVD		
NVR権限の	設定	▼ すべて
NVR	14	
1	NVR-516	Ű
2	NVR-516-00:22:4E:C0:03:7C	Ĩ
3	NVR32U-00:22:4E:60:05:27	Ĩ

※Admin グループは設定変更することはできません。

※各グループ権限は以下のようになります。

権限項目	説明
ライブモニター	メイン画面にログインする権限
セットアップ	セットアップウィザードにログインする権限
エクスポート	システムログやイベント情報をエクスポートする権限
SVD	SVD 機能を利用する権限 ※この機能はサポート外です

58 Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

3-4-2 ユーザー登録

(1) [追加]ボタンをクリックします。

ユーザーの概要	
	+ 追加

(2) ユーザー名、パスワード、グループおよび必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

ユーザ設定	
写真	*ユーザ名
	#パスワード *パスワードの確認 グルーブ Admin 会社
*:入力必须項目	電話 携帯電話 メール 1 メール 2
	✓ OK ◎ キャンセル

※登録ユーザーの一人目は自動的に Admin グループのユーザーになります。
※登録ユーザーに任意のグループを割り当てるには二人目以降からとなります。
※ユーザーが1人も登録されていない場合、メイン画面およびセットアップウィザード画 面起動時にログイン画面が表示されません。

3-4-3 ユーザー更新

(1) 対象ユーザーの 📝 をクリックします。

ユーザーの概要			
		+ 追力	
名	グループ		
admin	Admin	<u>ji</u>	前
oda	User1	Ň	亩

(2) ユーザー名、パスワード、グループおよび必要情報を入力して[OK] ボタンをクリッ クします。

ユーザ設定		
写真 (ダブルクリックして設定)	*ユーザ名 oda	確認
	*パスワード ****	
	*パスワードの確認 ***	
	グループ User1	_
	」会社	
*:入力必須項目	電話	携帯電話
	メール 1	
	メール 2	
		✓ OK ◎ キャンセル

3-4-4 ユーザー削除

(1) 対象ユーザーの 💼 をクリックします。

ユーザーの概要			
	+	追力	
名	グループ		
admin	Admin		俞
oda	User1	Ø	面

(2) 確認メッセージで[はい]ボタンをクリックします。

情報	-	x
?	選択したユーザを削除	ましますか?
	(ដេរ)(Y)	いいえ(<u>N</u>)

3-5 イベント通知設定

ここでは本ソフトと NVR でイベントが発生したときの動作を登録します。

システム設定 NVR インテリジェント検知設定 グループノユーザ設定 イベント通知設定 イベントサーバー	イベント通知設定 トリガ による □システムスタート/停止 □コンフィギュレーションの変更 □インテリジェントなイベントトリガー □NVRイベントトリガー	
 E-マッブ設定 スクリーン配置設定 起動後の初期画面設定 SVD管理 管理 閉じる 	コメール アドレス:(使用)'別の電子メールに) FTP パス 盲声 メッセージ コンデンツ	
	✓ OK ©	<u>キャンセル</u>]

イベントを発生させる元とな イベントが発生した場合の動 るトリガーを設定します

作を設定します

<トリガー内容>

項目	説明
システムスタート / 停止	本ソフトのスタート、終了時にイベントが発生します
コンフィギュレーションの変	セットアップウィザードで設定を変更した場合にイベン
更	トが発生します。
インテリジェントなイベント	インテリジェント機能が動作した場合にイベントが発生
トリガー	します。
NVR イベントトリガー	NVR 側のイベント設定と連動してイベントが発生しま
	す。

<トリガーアクション>

項目	説明	
メール	イベント発生時に送信するメールアドレスを入力します。	
	例:aaa@aaa.co.jp, bbb@bbb.co.jp	
FTP	イベント発生時に送信する FTP サーバーのフォルダを入力します。	
	例:/Folder	
音声	イベント発生時に音声を再生します。	
メッセージ	イベント発生時に送信するメッセージ(テキスト)を入力します。	

3-6 イベントサーバー

ここでは各イベントを実施するサーバーを設定します。

3-6-1 メールサーバー

(1) メールサーバーの 📝 ボタンをクリックします。

ر – کر	レサーバ			
項目	メールサーバ	サーバポート	ユーザ	
1				Ĩ
2				

(2) 必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

	メールサーバ	
- メールサ <i>ーバ</i> 送信者の電子メールアドレス メールサーバ サーバポート 25 ユーザ パスワード	送信先 送信先アドレス	

※[テスト]ボタンをクリックすると入力した情報でテスト送信します。

3-6-2 FTP サーバー

(1) FTP サーバーの 📝 ボタンをクリックします。

FTP	FTP設定		
項目	サーバIP	サーバポート	
1			<i>III</i>
2			
3			

(2) 必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

FT	P設定
「FTP設定 サーバP リーパポート ユーザ 「「「「」」」」 パスワード	バス バス テスト
	✓ OK (● キャンセル)

※[テスト]ボタンをクリックすると入力した情報でテスト送信します。

3-6-3 メッセージ設定

(1) メッセージ設定の 📝 ボタンをクリックします。

メッt	メッセージ設定		
項目	サーバIP	サーバボート	
1			Ŵ
2			
3			

(2) 必要情報を入力して[OK]ボタンをクリックします。

	メッセージ設定
- メッセージ設定 サーバア サーバボート ユーザ バスワード	-Xyte-57 7+21
	✓ OK ◎ キャンセル

※[テスト]ボタンをクリックすると入力した情報でテスト送信します。

3-6-4 音声設定

(1) 音声設定の ズダボタンをクリックします。

音声設定					
項目	音声の種類	音声ファイルのパス			
1			Ø		

(2) 必要情報を入力して[OK] ボタンをクリックします。

	音声設定		
音声設定			
音声の種類			
 音声ファイルのパス			
			テスト
		V OK 🔕	キャンセル

※音声の種類には「wav」などのように記入します。 ※[テスト]ボタンをクリックすると入力した情報でテスト再生します。
3-7 E-マップ設定

ここでは E・マップの画像および NVR、カメラの位置を設定します。



NVR のグループをクリックす ると登録されたチャンネルが 表示されます。

チャンネルをダブルクリック すると配置画面へ移動します。



<NVR の位置を設定する>

- (1) E-マップの配置タブをクリックします。(1)
- (2) メインマップを選択します。(2)
- (3) マップ上でマウスをダブルクリックします。
- (4) 登録する画像を指定します。(3)
- (5) NVR アイコンをドラック&ドロップして場所を設定します。(④)
- (6) OK ボタンをクリックします。(5)



<カメラの位置を設定する>

- (1) カメラアイコンをダブルクリックします。(1)
- (2) マップ上でマウスをダブルクリックします。
- (3) 登録する画像を指定します。(2)
- (4) カメラアイコン、映像表示エリアをドラッグ&ドロップして場所を設定します。(③)
- (5) OK ボタンをクリックします。(4)

※上記手順を繰り返して各カメラの設置位置を設定します。

70 Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

3-8 スクリーン配置設定

本ソフトをインストールしている PC に複数台のモニターを接続するとマルチモニターの 機能が設定できます。

システム設定	スクリーン配置設定
NVR インテリジェント検知設定 グルーブノユーザ設定 イベント通知設定 イベントサーバー E-マップ設定 スクリーン配置設定 起動後の初期画面設定 SVD管理 管理 閉じる	■ ■ スクリーン記憶 ■ ■ モタラー1 ■ ■ モタラー2 ■ ■ モター2 ■ ■ モラー2 ■ ■ モクッナモラー ■ E 〒マッナモラー ■ ■ F 〒 マッナモラー ■ F 〒 マッナマル ■ F 〒 マルスクリーン #1
	OK () キャンセル

表示場所を変更するアイテムをドラッグ&ドロップで移動させます。



※メイン画面はモニター1のみ選択可能で、モニターは4台まで登録可能です。 ※フルスクリーンは1、2のみです。

3-9 起動後の初期画面設定

ここでは起動後の初期画面の設定をします。

システム設定	起動後の初期画面設定			
NVR	モニタ	モニター#1	モニター#2	Γ
インテリジェント検知設定	ライブモニター	۲		Ø
グループ/ユーザ設定	E-マップモニター		0	
イベント通知設定	イベントモニター		0	
イベントサーバー	再生		0	
E-マップ設定	SVDコンソール		0	
スクリーン配置設定	フルスクリーン #1		0	<u>a</u>
起動後の初期画面設定	フルスクリーン #2		0	<u>i</u>
管理 閉じる		 	(0 キャン	セル

本ソフトをインストールしている PC に複数台のモニターを接続するとマルチモニターの 機能が設定できます。

<モニターが2台接続している場合>

- (1) 本ソフト起動時にモニター1で表示する画面を設定します。(1)
- (2) 本ソフト起動時にモニター2で表示する画面を設定します。(2)
- (3) OK ボタンをクリックします。(3)

※モニターは4台まで登録可能です。

Copyright© ,SYSTEMK Corporation. All Rights Reserved

<ライブモニター設定(固定表示モード)>

	起動時割り当て設定	
副時割り当て設定		
• 固定表示モード (1)		
 画面分割 		
Split Video : 16	_	
C ユーザーパターン	(2)	
○ 前回終了時の画面レイアウト		
○ シーケンスモード		
◎ 全てをノーケンス		
C NVR	Ø	
● バターンでシーケンス	Ø	
		3

- (1) 固定表示モードを選択します。(1)
- (2) 表示する画面レイアウトを選択します。(2)
- (3) OK ボタンをクリック (3)

※ユーザーパターン項目はメイン画面の「パターン」で登録していないと表示されません。

<ライブモニター設定(シーケンス表示モード)>

	NIRELO HORE	
起動時割り当て設定	すべて(20)2た<	
起動時割り当て設定	3 93 Web910-009246300517	
○ 固定表示モード		
● 直面分割 Spitt Video: 16	<u> </u>	4
C 2-7-19->		
前回終了時の直面レイアウト		
 シーケンスモード 		
• £780-722	/パターンは、設定を測測します	
C パターンでシーケンス	■ペポポリスト 10 単価 P5+22 10 単価 P5+22 10 単価 P5+22	
		5
0		Ŭ

- (1) シーケンスモードを選択します。(1)
- (2) 表示するシーケンスタイプを選択します。(2)
- (3) OK ボタンをクリック (3)

※シーケンスタイプに「NVR」を設定すると設定画面より詳細設定が可能です。(④) ※シーケンスタイプに「パターンでシーケンス」を設定すると設定画面より詳細設定が可 能です。(⑤) <フルスクリーン設定>

フルスクリーン	/ 1
起動時割り当て設定	
◎ 前回終了時の画面レイアウト	
○ チャンネル別シーケンス	
© NVR別シーケンス	
○ バターン別シーケンス	
	(2)
	✓ OK ◎ キャンセル

フルスクリーンでの起動時割り当て動作を選択します。(①) OK ボタンをクリック(②)

※フルスクリーン1、2それぞれで設定できます。

3-10 SVD 画面

本アプリではサポート外の機能です。

3-11 管理

3-11-1 イベント情報

ここではイベント情報の出力を行います。

	イベントのエクスボート	
è件		
	7 3	
口時間範囲 (2)		
開始時刻:	2014/8/25 🔽 18:32:02 🛨	
終了時刻:	2014/8/26 💌 18:32:02 📫	
■ イベントの種類: (3)	ALL Event Type	
エクスポートフォーマット:	MDB C CSV	
	(4)	(5)
		3

- NVR を選択します。(1)
- (2) 必要に応じて時間範囲を設定します。(2)
- (3) 必要に応じてイベントの種類を設定します。(3)
- (4) エクスポートフォーマットを選択します。(4)
- (5) エクスポートボタンをクリックします。(5)

※NVRの選択を「全てを選択」にするとイベントの種類は選択できません。(全てのイベントが対象になります)

3-11-2 システムログ

ここではシステムログの表示や出力を行います。

<システムログビューアー>

システムログ表示				
時間		ユーザ		詳細
08/26 15:53:19		Anonymous_Freeuser		Modify Setting of User Group
08/26 15:52:03		Anonymous_Freeuser		Modify Setting of User Group
08/26 15:35:41		Anonymous_Freeuser		Modify Setting of User Group
08/26 15:35:36		admin		Open Setup Wizard
08/26 15:34:38		oda		Close Setup Wizard
08/26 15:34:31		oda		Modify Setting of User Group
08/26 15:34:09		oda		Open Setup Wizard
08/26 15:33:53		oda		Close Setup Wizard
08/26 15:33:40		oda		Modify Setting of User Group
08/26 15:33:22		oda		Open Setup Wizard
08/26 15:32:57		admin		Close Setup Wizard
▶ 先頭 ◄	前 ▶	次 1/7		(2) Q. 検索 ◎ キャンセル
1千 1 時間範囲:				•
開始時刻:	2014	/08/25 • 18:40:20	÷	
終了時刻:	2014	/08/26 18:40:20	•	
] ユーザー:	admi	n	•	

- (1) ページ操作ボタンでページ切り替えを行います。(1)
- (2) 検索条件を入力して絞込み検索を行います。(2)

<システムログのエクスポート>

	システムログのエクスポート	
条件		
🗆 時間範囲: 🛛 📋		
開始時刻:	2014/8/25 • 18:46:22 ÷	
終了時刻:	2014/8/26 • 18:46:22 •	
<u>[2-7-]</u> 2	admin	
エクスボートフォーマット:	©MDB ⊂ CSV 3	
		4

- (1) 時間範囲を設定します。(1)
- (2) ユーザーを選択します。(2)
- (3) エクスポートフォーマットを選択します。(3)
- (4) エクスポートボタンをクリックします。(④)

4 付録

4-1 インテリジェント機能の種類

インテリジェント機能	動作内容	検知エリア・ラインの設定
モーション検知	エリア内で動きがあったとき	検知エリアの設定
	アラート発生	
妨害行為検知	カメラを妨害したときアラー	エリア設定なし
	卜発生	
	(例)	
	・視角の変更	
	・スプレーの吹きつけ	
	・布等でカメラを覆う	
持ち去り検知	対象物が指定エリアから移動	対象物のエリア設定
	したときにアラート発生	
ライン通過検知	仮想ラインを超えたときアラ	検知ラインの設定
	ート発生	

4-2 インテリジェント機能の制限事項、設定時の注意事項

インテリジェント機能はライブ監視の補助をする機能です。 設置環境の状況(人及び車両等の混雑具合及び特に屋外における光量の変化)、設定方法 により誤動作を生ずることがあります。

尚、本機能は100%の検知を保証するものではありません。

<モーション検知>

モーション検知機能は、設定エリアを人、車両等が通過したときに検知します。 カメラ設置後に実際の運用状況を確認してから、カメラの設置角度(レンズ視野角)、設 置エリアの大きさ、感度設定を修正して検知精度を高めるための調整を強く推奨致しま す。

 $\mathit{Copyright}$, $\mathit{SYSTEMK}$ $\mathit{Corporation}$. All Rights Reserved

<妨害行為検知>

妨害行為検知機能は以下の妨害を検知します。カメラの向き(画角)の変更、レンズを塞ぐ 妨害、フォーカス(ピント)の変更、通信妨害、塗料のスプレーなど。

最適な感度の設定はさまざまな監視シーンにより変わります。

図 1-a では対象物の多くが煩雑に移動することによって監視シーンが変化します。 誤動作を減らすためには低い感度の設定が推奨されます。

図 1-b のシーンでは、ほとんど背景が変わらないため感度を「高い」に設定した方が良い と思われます。ただし、感度設定を「高い」に設定した場合、頻繁にアラームが発生する ことがあります。また、低いに設定した場合は、殆どアラームが発生しないことがありま す。上記(a)(b)以外の環境の場合は感度設定を通常に設定します。



図 1-a



図 1**-**b

図 1-a は背景の変化が大きい場合、図 1-b は背景の変化が少ない(静止状態)場合。

【注意点事項】

- 監視シーンは鮮明に見えている必要があります。カメラが変化の少ない平坦な領域に 焦点が当てられている場合(例えば青空、白い壁、暗い室内)は正しく動作しません。
- 妨害行為検知は次の場合にアラームを発生します。
 - ① カメラが長い時間、強風を受けている場合(カメラが揺れている場合)
 - ② カメラの向き(画角)が変更された場合。
 - ③ 図 1-a のように多くの対象物が長時間カメラの視野内に出入りする場合。

<ライン通過検知>

ライン通過検知は、移動している対象物を監視し、対象物が仮想ラインを交差したときに イベントとしてアラームを発生します。

【注意点事項】

- カメラは静止している必要があります。
- ライン通過検知に必要な最小フレームレートは 10fps です。低フレームレートの場 合、誤動作を生じます。
- システムが起動する間、移動する対象物を背景として認識する可能性があります。こ の場合、監視エリアの画像が不安定な(静止していない)ため誤ったアラームを発す る場合があります。
- 照明効果により検知精度に影響を与える可能性があります。たとえば、屋外の日光の もとでは対象物の影を対象物の一部と見なされる可能性があります。
- 仮想ラインを交差するチェックポイントは物体(人・車両等)の中心です。複数の対 象物が連なって仮想ラインを交差した場合、ライン通過検知は正しく動作しない場合 があります。